

応募締切

2017年

7月31日(月)

8月31日(木) Youth 部門

授賞作品発表

11月11日(土)

artwork by
Manabu Himeda &
Eallin Motion Art Japan

19th DigiCon 6 ASIA

Asia's SUPREME SHORT MOVIE CONTEST

ALL ASIA
スペシャル
パートナー

WaruWaku
JAPAN

YOUKU

ALL ASIA
パートナー



三菱地所



Inter BEE
International Broadcast Equipment Exhibition



wacom®

協賛



Ray

BS-TBS

協力

Life is Tech!

主催



後援

総務省
外務省
東京都

助成

ASIA
center
JAPAN FOUNDATION



www.digicon6.com

Welcome to 19th DigiCon 6 ASIA

— Asia's SUPREME SHORT MOVIE CONTEST —

★ 'Why do you want to dance?' (踊るのはなぜ?) 男はバレリーナに問いかける。
'Why do you want to live?' (生きるのはなぜ?) バレリーナは問いかけに問いかけで返す。

映画『赤い靴』(1948)のワンシーンである。基になったアンデルセンの童話は、赤い靴を手に入れた代償として、死ぬまで踊り続けることを宿命付けられた少女の悲劇である。8歳の時、初めて観て以来この映画が生涯通してお気に入りの1本だと公言しているマーティン・スコセッシ監督は赤い靴が意味するのは、芸術への燃えるような欲求、創造への尽きせぬ情熱だと言う。映画という赤い靴を、すでに手に入れてしまった皆さん、実人生における赤い靴は、喜びであり、葛藤であり、生きる活力であり、死に至る闇であり、炎のような欲望であり、やむにやまれぬ執着なのです。「創作したいから作るのではなく、創作せざるを得ないから作るのだ」 マーティン・スコセッシ

短編は長編に比べて即興的で自由だ。テーマはその時々生まれてくるものを拾い上げるから、限りなく多様。創り手たちはそれぞれ作品のイメージに合った手法、ツールを見つけて表現する。短編は長編には不可能な膨大な熱量、情報量を短い時間に詰め込むことができる。そしてときには多すぎるほど、ときには少々足りないくらいの想像の余地を観る人に与える。短編であろうと長編であろうと、映画を作る理由は語りたい物語があるから、そして誰かに観てもらいたいから。映画は誰かに観られないと存在している意味がない。創り手は、自分の作品をできるだけ多くの人に観られるよう望むべきだ。人の目に、心に留まることで、作品は産みの親である創り手の元から巣立ち新しい人生を歩み始める。2017年 実りの秋、たくさんの新しい人生に逢えることを楽しみに。

DigiCon 6 ASIA フェスティバル・ディレクター 山田亜樹

応募要項

募集作品

15分以内の映像作品。実写映像、アニメーションなど。

応募資格

応募者がアジア出身あるいはアジア在住、または、アジアにおいて制作された作品。
JAPAN Youth 部門は 18 歳以下を対象。

応募方法

オフィシャルサイトからエントリーしてください。
作品の提出は郵送あるいは動画共有サイトを利用できます。
出品料は無料です。

応募締切

2017年7月31日(月)/8月31日(木) Youth 部門

問合せ窓口 DigiCon6 ASIA 事務局

〒107-8006 東京都港区赤坂 5-3-6 TBS 放送センター

TEL 03-3505-0661

FAX 03-5571-2085

受付時間 10:00-18:00

E-mail info2017@digicon6.com

www.digicon6.com

授賞作品発表・表彰

JAPAN Awards

2017年10月14日(土) 東京都写真美術館 ホール

各賞

- JAPAN Gold 20万円
- JAPAN Silver ×2 10万円
- JAPAN Next Generation 5万円
- JAPAN Audience Choice (観客賞)
- JAPAN Youth 部門各賞

ASIA Awards

2017年11月11日(土) 東京丸の内・丸ビルホール

参加地域 (予定)

日本、中国・台湾、香港、インド、インドネシア、韓国、マレーシア、シンガポール、タイ、ベトナム

各賞

- ASIA Gold グランプリ 50万円
- ASIA Gold 審査員特別賞 30万円
- ASIA Silver アジアからの視点 10万円
- ASIA Silver 優秀技術賞 10万円
- ASIA Silver 優秀美術賞 10万円
- ASIA Next Generation 10万円
- ASIA Audience Choice (観客賞) 10万円